

# ちいさなたね【乳児おたより】

## あり組・ひよこ組・りす組

2020年度 7・8月

聖和乳幼児保育センター

暑さも日々増していき、本格的な夏を迎える季節となりました。子どもたちは園での生活に慣れ始め、徐々に生活リズムも整ってきました。チェーンリングを器に出し入れしたり、車をハイハイで走らせたりしてお気に入りのおもちゃで遊ぶ様子や、絵本や手遊びを楽しみ、保育者と関わることで安心して過ごす姿が見られるようになってきました。

友だちにも興味を示し、優しく触れようとしたり、おもちゃを「はい！」と渡したりと微笑ましいやりとりが見られます。

今月から湯遊びが始まります。テラスにビニールプールやタライを置いて、おもちゃを浮かべたり、水の感触を楽しんだりして子どもたち一人ひとりの様子に合わせて、暑い夏を楽しく過ごしていきたいと思います。

6月から通常保育が再開し、少しずつにぎやかなひよこ組が戻ってきました。久しぶりの登園や受け入れ保育で、泣く姿も見られましたが、自分の好きな遊びを見つけて保育者と一緒に楽しんだり、友だちと関わって遊ぼうとしたりし、徐々に園での生活に慣れる様子が見られるようになってきました。

室内のブロックコーナーでは電車や動物園を作って遊ぼうとする姿や、子どもなりに工夫してブロックがうまくはまる嬉しそうにする微笑ましい姿が見られました。また、さんびかなどを歌うと保育者の方をじっと見て聴いていたり、体を揺らしながら一緒に歌おうとしたりするなど、歌を楽しむ子どもたちの可愛らしい姿もたくさん見られています。

今月からは湯遊びが始まります。水に触れる 것을楽しみながら遊びたいと思います。

蒸し暑い日が続き、本格的な夏を迎える季節となりました。そんな暑い中でも子どもたちは、砂場に水を撒くと「あめー！」と叫びながら走り、元気いっぱいに遊んでいます。園庭では追いかけっこをして、思いきり体を動かすことや、虫探しに夢中です。特に虫探しでは、アリ、ダンゴムシなど様々な虫を集め、大事にバケツに入れて観察しています。そして捕まえた虫を友だち同士で見せ合い、手に乗せてあげて楽しむ姿も見られています。また室内では、雨の日に子どもたちと一緒に作った小麦粉粘土を、目を輝かせながらこねたり伸ばしたりして楽しんでいます。「だんご3きょうだいだよ」「これはピザ！」など、出来上がったものを見て、嬉しそうに教えてくれる様子がかわいらしいです。感触を楽しみ、作ったものからイメージを広げて、これからも楽しんでいきたいと思います。

7月は寒天や片栗粉を使って感触を楽しむ遊びも予定しています。友だちや保育者と一緒に、たくさんの発見やおもしろさを味わいながら、楽しく過ごしていきたいと思います。

少しずつ関わりが見られるようになってきたAちゃんとBちゃん。ある日、サークルの中と外に分かれてつかまり立ちを楽しんでいました。「あー！」とお話したり、しゃがんで棚に隠れてから「ばあ！」と出てきたりと、二人のとっても可愛らしいやりとりに、心がほっこりしました。



ままと遊びでお買い物に行く時は、バナナを身に着けるなど、思い思いのファッショントで楽しんでいる子どもたち。鞄を両手に持って大荷物になっています。最近は、キルティング布をマントにして、「バイバーイ」と出掛けるのが流行りです。楽しそうな姿にほっこりする毎日です。



ある日、園庭で転んでしまったAちゃん。すぐさま5、6人のお友だちが「だいじょうぶ?」「がんばれ！」と、Aちゃんを心配し、起き上がる手助けをしていました。友だちを大切に思う気持ちが伝わってくる出来事でした。

